

3 学年別・学習目標別津波防災に関する授業計画案

総合や短学活の時間などを活用して、津波防災教育を実施するための授業時間を確保することができた場合に、活用してもらうことを想定した授業計画案を作成しました。この授業計画案は、児童・生徒が学ぶべき内容を、3つの学習目標に分類しました。その内容は、以下の通りです。

I 対処行動を知る

地震・津波から**自らの命を守る主体的な姿勢**を与えるとともに、具体的な**対処行動に関する知識**を与える

II 地震・津波を知る

地震や津波の発生メカニズムや特徴など、**自然現象に関する知識**を与える

III 地域の津波被害を考える

地域（尾鷲）の津波による**被害の歴史**やそれを防ぐための**対策に関する知識**を与える

尾鷲市における津波防災教育は、児童・生徒に対して『知識の習得』を目標にするのではなく、その知識を主体的に活用し、自らの命を自らで守る、という『主体的な姿勢』の形成を目標にしています。主体的な姿勢があって、初めて知識は活用されます。そのため、上記の3つの学習目標分類の中で、もっとも重要と考えるのは、『I 対処行動を知る』に分類される授業です。『津波避難3原則』に則り、避難場所などの具体的な知識だけでなく、『主体的な姿勢』の形成を目標とした授業計画案を作成しました。津波防災授業を実施するために複数時間（時数）を確保することが困難な場合には、まずは『I 対処行動を知る』に分類された授業計画を実施してください。

本手引きで作成した授業計画案には、一授業案ごとに、指導の概略（授業の流れ「導入」→「展開」→「まとめ」と「確認」と、指導の注意点（授業で用いる資料を提示し、指導に際して注意すべき点を整理）を簡潔に取りまとめられています。また、その内容は、授業の対象となる児童・生徒の理解力に応じて作成されています。なお、各授業で活用する資料も用意しておきましたので、それらを活用して、効果的な授業を実施してください（4章に資料一覧をとりまとめています）。

3.0 学習目標別授業計画案の一覧

学 習 項 目		I 対処行動 を知る	II 地震・津波 を知る	III 地域の 津波被害 を考える
3.1 小学校 低学年	(1) 避難の必要性を知ろう【てんでんこ1】	○		
	(2) 津波の速さと流れの強さを知ろう		○	
	(3) 防災マップづくり【1】	○		
3.2 小学校 中学年	(1) いろいろな避難場所を知ろう【てんでんこ2】	○		
	(2) 地震から身を守る方法を知ろう	○		
	(3) 防災マップづくり【2】	○		
	(4) 津波と普通の波の違いを知ろう		○	
	(5) 地震・津波のおき方を知ろう		○	
	(6) 過去の津波被害を知ろう			○
	(7) 津波から地域を守る対策を知ろう【1】			○
3.3 小学校 高学年	(1) 率先避難者になろう	○		
	(2) 津波てんでんこを理解しよう【てんでんこ3】	○		
	(3) 津波避難の3原則を理解しよう	○		
	(4) 防災マップづくり【3】	○		
	(5) 津波の様々な特徴を知ろう【1】		○	
	(6) 津波の様々な特徴を知ろう【2】		○	
	(7) 津波から地域を守る対策を知ろう【2】			○
3.4 中学校	(1) 小学校の総復習	○	○	○
	(2) 避難できない人間の心理を理解しよう	○		
	(3) 地震の揺れの特徴を理解しよう		○	
	(4) 避難後の行動を考えよう【1】			○
	(5) 避難後の行動を考えよう【2】			○
	(6) 語り継ぐ責任	○		